



楽しい給食の時間

校長 今福 真和

新年おめでとうございます。

今年は巳年。蛇は姿を変えることができるから、変容や成長を意味するそうです。今年も二子玉川小学校の子どもたち一人一人が自分らしく健やかに成長してほしいと願います。

2学期の後半に6年生の全児童と校長室で給食会をもちました。2名から6名ぐらいのグループで校長室を訪れ、校長、副校長と一緒に会食します。コロナ禍によりしばらく実施していませんでしたが、私にとっては校長となって初めての試みです。校長室に来た6年生は「初めて校長室にゆっくりきました」という子が多いですが、中には「校長室では何度かお世話になりました」など、笑いにも包まれるような場面もありました。副校長先生はとても聞き上手で、「6年生楽しいですか」「中学校行ったら部活に入るの」など様々な話題を投げかけてくれました。6年生もクラスのことや、興味をもっていることなどを夢中になって話したり、みんなで「そうそう」と笑顔で共感したり、微笑ましい姿がたくさん見られました。

私の率直な感想は、本当に楽しい時間でした。6年生はみんな心を開いて話してくれたと思います。「こんなにいい笑顔を見せるんだ」「こんなに楽しく話すんだ」「あ～そんなこと考えていたんだね」など、普段の生活ではなかなか見られない一人一人の個性を感じることができました。食事後に童心に帰ってひたすら一緒にレクリエーションに没頭することもありました。とても平和な時間がゆっくり過ぎていきました。6年生との楽しい会話の中でもう一つ思ったことは、子どもたちは本当によく教職員を見ている、大人を見ているということです。これまでに関わりのあった先生の話をたくさんしてくれました。先生のものまねをしながら楽しく話してくれる子もいました。そんな話を聞いていると大人は子どもの鏡であり、大人の言動が大きく子どもたちに影響を与えるものなのだとあらためて考えさせられました。

3学期より給食を班で向かい合って食べるコロナ禍前の従来の形式に戻します。このことは子どもたちからの声に応えたものです。5年生は総合的な学習の時間に食品ロスをテーマに授業を進めました。活動の中で出てきた意見の一つに「給食の時間を楽しい時間にしたい。」という声があがり、対面での給食を求めて校長室に相談に来ました。まったくの偶然ですが同日に6年生の有志が校長室を訪れ「卒業まで残り3か月、友達との思い出を深めたい。」という理由から班での給食を望む相談に来ました。全校に知つてもらうために5・6年自ら動画や演説を準備し、全校テレビ放送でプレゼンテーションしました。5・6年生の発表をしっかり聞いていた1年生がとても印象に残りました。今学期から全校で実施します。

子どもたちからの訴えの通り、給食に限らず食事の時間は楽しいものです。食事のマナーにも気を配りながら友達と語り合うことや、楽しい笑いに包まれてみんな笑顔になることは、日々の学校生活の中でもかけがえのない時間になることを、今回の6年生との会食でも強く感じました。子どもたちからの発信による、子どもたちのための改善です。みんなで楽しい給食の時間を過ごしましょう。

【生活指導部より】

1月の目標

生活 気持ちのよいあいさつをしよう

保健 姿勢を正しくしよう

給食 後片付けを上手にしよう

1月の「人格の完成をめざして」

「感謝」

- ・人がしてくれたことに「ありがとう」って言うよ。
- ・地球上の生命の一つとして、わたしたちは自然の恵みの中で生きているんだ。